

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.46 東京中央準支部
(てんとう虫)

● あゆみ

「てんとう虫」は中央区のダウン症児の親が集まり、子ども達の将来を見つめながら情報交換をしようということから発足しました。2007年12月からは財団法人日本ダウン症協会（JDS）に準支部として加盟しながら活動を続け、現在ではダウン症以外の障がいを持つお子さんのご家族を含め、30家族が集まる会となりました。

● 活動

年間を通した活動として、定例会、バーベキュー大会、クリスマス会、講演会等があります。開催時には学生ボランティアさん達のご協力をいただきながら、“親も子も元気に楽しく”をモットーに、なんでも相談し合える、笑いの絶えない会づくりを目指しています。

最近ではかわいい赤ちゃんがたくさん入会され、とてもにぎやかな癒しの時間をともに楽しんでいきます。

また、乳幼児のお子さんを持つご家族の方は、希望制で「乳幼児会」にご参加いただけます。「乳幼児会」はLINE等を利用して、最新情報の交換や、少し前を歩んでいる先輩ママたちから話を聞ける気軽なコミュニケーションの場となっています。

現在の「てんとう虫」は、子どもたちが1歳から17歳という比較的若い年齢層で構成されているため、今後は、就学・就労・成人後の生活など、それぞれの成長に必要な課題を踏まえて、より幅広い活動を行っていくことを大切にしたいと考えています。

● 副会長より



2019年4月よりJDSの窓口役を担当しております。ダウン症のある次男を出産したのは8年前。親の会への問い合わせ後すぐに、当時の役員さんや先輩ママさんが、自宅を訪問してくれました。そのお陰で、とても安心し、気持ちが軽くなったことを昨日のこのように覚えています。「親の会があって本当に良かった」と思った最初の瞬間でした。今後もこの会が「親子ともに笑顔いっぱい過ごせる場所」であること、そして、近い将来、障がいの有無などにかかわらず、皆が安心して暮らせる真の「共生社会」が実現されることを心より願っております。

- ◆ 設立年度：2007年
- ◆ JDS 窓口：関保枝（副会長）
- ◆ 会員数：30家族
- ◆ 対象地域：中央区およびその周辺
- ◆ 連絡先：tentou.chu@gmail.com



今年2月に行われた、「乳幼児会」の様子